

第18回

ショパン国際ピアノ・コンクール 2021

入賞者ガラ・コンサート

甦るワルシャワでの興奮と感動



第2位 〈ソナタ賞〉
アレクサンダー・ガジェヴ
Alexander Gadjev



第3位 〈コンチェルト賞〉
マルティン・ガルシア・ガルシア
Martin Garcia Garcia



第4位
小林 愛実
Aimi Kobayashi

眩いばかりの若き才能が多彩に煌く豪華な2夜



第4位 〈マズルカ賞〉
ヤクブ・クシリク
Jakub Kuszlik



第5位
レオノーラ・アルメリニ
Leonora Armellini



第6位
JJジュン・リ・ブイ
JJ Jun Li Bui

第1位
ブルース・リウ
Bruce Liu

2022.
2/1(火) 18:00開演
(17:00開場) 20:45終演予定
6:00 p.m., Tuesday, February 1st, 2022

2/2(水) 18:00開演
(17:00開場) 20:45終演予定
6:00 p.m., Wednesday, February 2nd, 2022

[オール・ショパン・プログラム]

〈ピアノ・ソロ〉
夜想曲 第13番 ハ短調 Op.48-1 /
スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54
Nocturne No.13 Op.48-1 / Scherzo No.4 Op.54
レオノーラ・アルメリニ Leonora Armellini

4つのマズルカ Op.30
第18番 ハ短調 第19番 短調
第20番 変二長調 第21番 嬰ハ短調
4 Mazurkas Op.30
ヤクブ・クシリク Jakub Kuszlik

ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53 「英雄」
Polonaise No.6 "Héroïque" Op.53
マルティン・ガルシア・ガルシア Martin Garcia Garcia

バラード 第2番 へ長調 Op.38
Ballade No.2 Op.38
アンダンテ・スピナートと
華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22
Andante Spianato and Grande Polonaise Op.22
ブルース・リウ Bruce Liu

ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
Piano Concerto No.1 Op.11
小林 愛実 Aimi Kobayashi

ピアノ協奏曲 第2番 へ短調
Piano Concerto No.2 Op.21
アレクサンダー・ガジェヴ Alexander Gadjev

〈ピアノ・ソロ〉
マズルカ風ロンド へ長調 Op.5
Ronde à la Mazur Op.5

練習曲 第4番 嬰ハ短調 Op.10-4
Etude Op.10-4
JJジュン・リ・ブイ JJ Jun Li Bui

24の前奏曲より Op.28
From 24 Preludes Op.28
小林 愛実 Aimi Kobayashi

ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 Op.35
Piano Sonata No.2 Op.35
アレクサンダー・ガジェヴ Alexander Gadjev

ピアノ協奏曲 第2番 へ短調
Piano Concerto No.2 Op.21
マルティン・ガルシア・ガルシア Martin Garcia Garcia

ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
Piano Concerto No.1 Op.11
ブルース・リウ Bruce Liu

指揮：アンドレイ・ボレイコ
(ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督)
ショパン国際ピアノ・コンクール本選指揮者
Conductor: Andrey Boreyko

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
Tokyo City Philharmonic Orchestra



A.ボレイコ
Emichal-zagorny

東京芸術劇場 コン서트ホール

Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

東京外口・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分地下通路2b出口直結

[両日とも] S¥12,000 A¥10,000 B¥7,000 C¥5,000 学生¥3,000(税込)
(倶楽部会員料金) S¥11,000 A¥9,000 B¥6,300 C¥4,500

[お申し込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
www.japanarts.co.jp

◎ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
◎ チケットぴあ t.pia.jp (Pコード:205-984)
◎ イープラス eplus.jp ◎ ローソンチケット l-tike.com (Lコード: 31834)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合があります。

主催：ジャパン・アーツ 後援：駐日ポーランド共和国大使館 / ポーランド広報文化センター
特別協賛：野村不動産グループ

好評
発売中

新しい時代を感じる、音楽のエネルギーを届ける力

第18回ショパン国際ピアノコンクールは、若きピアニストたちがそれぞれに魅力的なショパンを聴かせ、その中から百花繚乱、8人の個性的な入賞者たちが誕生して幕を閉じた。各ピアニストが磨き上げた自分なりのショパン像を、確信を持って聴衆に伝える。音楽のエネルギーを届ける力が高く評価された、新しい時代を感じる結果となった。

そんな俊英たちが、入賞者ガラコンサートのためさっそく東京芸術劇場に集い、その音楽性を披露してくれる。

第6位、最年少入賞者となったJJジュン・リ・ブイは、17歳という若さを忘れさせる奥行きのある音楽性の持ち主。第5位のレオノーラ・アルメリーニは、明るく愛にあふれたショパンが魅力。第4位の一人は、ポーランド期待の出場者としてこの大舞台を乗り越えた、ヤクブ・クシリック。朴訥とした気配を残すあたたかいショパンで、マズルカ賞も受賞した。そしてもう一人、日本の小林愛実。前回大会ファイナリストの再挑戦というプレッシャーをはねのけ、ショパンの音楽に深く入り込む繊細な音楽を奏でて、聴き手を引き込んだ。

一方で、歌心を大切にしながら大らかなショパンで聴衆の人気を集めたのは、第3位のマルティン・ガルシア・ガルシア。オーケストラを味方につけるキャラクターの持ち主でもあり、コンチェルト賞を受賞。反田恭平と第2位を分けたアレクサンダー・ガジェヴは、思索した末の音楽にその場のインスピレーションを盛り込んだ、生きた音楽を創るピアニスト。ツィメルマンから贈られるソナタ賞も受賞した。

そして、ブルース・リウ。卓越したテクニックとライブ感あふれる音楽づくり、明るいエネルギーに満ちた演奏で、見事、優勝に輝いた。なかでも、聴くうちに気持ちが高揚してくような舞曲の表現は魅力的で、ステージごとに客席を熱狂させた。2月1日にはソロ、2日には協奏曲で、高い評価を受けたレパートリーを披露する。

そのほかの入賞者についても、各日で演奏曲目が異なり、コンクール中に感動したあの曲、評判だったあの演奏が生で聴きたいというお目当てがあるなら、両日をお聴きすることがおすすめ。3週間にわたるショパンの祭典の一部がさらに凝縮された二日間を、存分に堪能しよう。

高坂はる香 (音楽ライター)

〈第1位〉ブルース・リウ (カナダ) Bruce Liu



1997年5月8日ワシントン生まれ。モントリオール・コンセルヴァトワールでリチャード・レイモンドに師事し卒業。現在はダニエル・ソーンに師事している。クリエヴァンド管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、モントリオール交響楽団、オーケストラ・オブ・ジ・アメリカスなどの主要オーケストラと共演しており、最近のシーズンには、サル・ガウアーでラムル管弦楽団とも共演。仙台、モントリオール、テル・アヴィヴ、ヴィセウの国際コンクールで入賞している。

〈第2位・ソナタ賞〉アレクサンダー・ガジェヴ (イタリア/スロヴェニア) Alexander Gadjjev



1994年12月23日生まれ。ピアノ教師の父のもとで学んだ後、ザルツブルグ・モーツァルト大学でバヴェル・ギリロフに師事。その後ハンズ・アイスラー音楽大学でエルナー・ネホルンに師事。2015年浜松国際ピアノ・コンクール優勝、2018年モンテカルロ・ピアノ・マスターズ優勝、2021年シドニー国際コンクール優勝。また2019～2022年のBBCニュー・ジェネレーション・アーティストに選出され、イギリスの主要ホールでのリサイタルやBBCのオーケストラと共演。今までに「リスト『シュマン作品集』とシドニー・コンクールのライブCDをリリースしている。

〈第3位・コンチェルト賞〉マルティン・ガルシア・ガルシア (スペイン) Martin Garcia Garcia



1996年12月3日生まれ。5歳の時にピアノを習い始め、当初はナタリア・マズンとイリヤ・ゴルドファーブに師事。やがてマドリッドのイナ・ソフィア音楽院ではガリーナ・エギザロヴァ、ニューヨークのマネス音楽院ではジェローム・ローズの下で学んだ。母国スペインやモスクワなど海外で数多くのコンクールで入賞しており、最近ではクリエヴァンド国際ピアノ・コンクールで優勝した。リサイタルや、オーケストラとの演奏会を行うほか、音楽祭やウラジミール・クラウネフのマスタークラスにも参加している。

〈第4位〉小林 愛実 (日本) Aimi Kobayashi



2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たした。数多くの国に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴァルトゥヴォー、ブッフマン指揮18世紀オーケストラなど多数のオーケストラと共演。2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリスト。2018年ワナークラシックとインターナショナル契約し、「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。最新CDは、「ショパン：前奏曲集 他」。

〈第4位・マズルカ賞〉ヤクブ・クシリック (ポーランド) Jakub Kuslik



1996年12月23日生まれ。ビドゴシチのフェリクス・ノヴァク・エジスキ音楽院でカタジナ・ボボヴァ＝ズイドノに師事。パレフスキ国際ピアノ・コンクールで第2位を受賞。2018年には、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とパレフスキのピアノ協奏曲イ短調 Op.17を共演した。ドイツ、ノルウェー、アイスランドなどのヨーロッパ諸国や日本、米国などでも演奏をしている。

〈第5位〉レオノーラ・アルメリーニ (イタリア) Leonora Armellini



1992年6月25日生まれ。セルジオ・ベルティカローリの指導の下、17歳でローマのサンタ・チェチリア音楽院を首席で卒業。その後リヤ・ジルバ・シュタイン（ハンブルク音楽大学）やホリス・ペトルジャンスキー（イモラ国際ピアノアカデミー）に師事。ニューヨークのカーネギー・ホール、サンクトペテルブルクのマリンスキー劇場など、世界中でコンサートやフェスティバルに出演。ソリストとしても、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団など、数多くのオーケストラと共演している。フレデリック・ショパンの二つの協奏曲を含め、レコーディングも幅広く行っている。

〈第6位〉JJジュン・リ・ブイ (カナダ) JJ Jun Li Bui



2004年6月10日生まれ。オバリン音楽院でダン・タイソンに師事しており、ミッドウエスト・インターナショナル(2016年)などのピアノ・コンクールや、若いピアニストのための北京ショパン国際コンクール(2019年)、ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール(2019年)でも入賞を果たしている。これまでに共演したオーケストラには、グレート・トリート・フィルハーモニー管弦楽団、ハイ・ソウル・フィルハーモニー管弦楽団、中国中央音楽学院交響楽団などがある。

指揮：アンドレイ・ボレイコ (ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督・指揮)



音楽監督を6シーズン務め、その卓越したリーダーシップでネイプルス・フィルハーモニックの芸術性を高めただけでなく、楽団に新しい強さをもたらした。世界中の主要オーケストラの人気演奏指揮者として、近年のハイライトは、スカラ座フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン放送交響楽団、ウィーン放送交響楽団、シカゴ交響楽団、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、クリエヴァンド管弦楽団への客演がある。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 Tokyo City Philharmonic Orchestra



1975年設立。常任指揮者に高岡健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠客演指揮者に飯守泰次郎を擁する。年間100回を超える公演は、定期演奏会および特別演奏会を柱にオペラ、バレエ公演、テレビ朝日「最名のない音楽会」などへのテレビ出演など多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、音楽文化の振興を目的とした活動を幅広く行っている。これからの活躍がもっとも期待されているオーケストラである。

〈特別割引チケットのご案内〉(ジャパン・アーツびあホールセンター及びWEB ジャパン・アーツびあで受付)
◎ 学生席：社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)
◎ シニア・チケット＝65歳以上の方は、S.A席を会員料金でのお求めいただけます。
◎ 車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターで受付)

2022年「ショパン国際ピアノコンクール2021入賞者ガラコンサート」全国日程

- 1.23(日) ザ・シンフォニーホール (間) ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000 *
 - 1.28(金) オーバード・ホール (間) (公財)富山市民文化事業団 076-445-5610*
 - 1.29(土) 愛知県芸術劇場 コンサートホール (間)中京テレビ事業 052-588-4477 *
 - 1.30(日) 栃木県総合文化センター (間) 栃木県総合文化センタープレイガイド 028-643-1013 *
- ※リサイタル公演 ★オーケストラ公演 ※公演により出演者が異なります。

(次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください) ① やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。② 公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③ いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④ 演奏中は入場できません。⑤ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方も1人1枚チケットが必要です。⑥ 全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩ 公演実施の可否は新型コロナウイルス感染症状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

あしたを、つなぐ

私たちは、人、街が大切にしているものを活かし
あした
未来につながる街づくりとともに、豊かな時を人びとと共に育み
社会に向けて、新たな価値を創造し続けます。

